

濃厚な小問集合

範囲：小問集合

難易度：★×7

得点

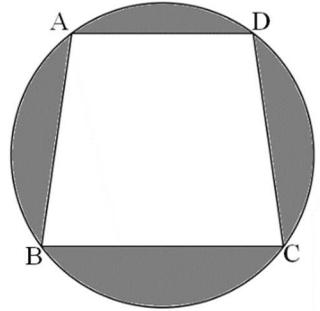
/25

出典：2014 年度 立教新座高校

以下の問いに答えよ。

- (1) $x = 3 + \sqrt{10}$, $y = 3 - \sqrt{10}$ のとき, $x^8 y^6 - x^3 y^5$ の値を求めよ。
- (2) 等式 $x^2 - 9y^2 = 133$ を満たす自然数 x, y の組をすべて求めよ。

- (3) 図で四角形 ABCD は円に内接し, $AD \parallel BC$, $AD = 6$, $AB = 5\sqrt{2}$, $BC = 8$ である。影のついた部分の面積を求めよ。



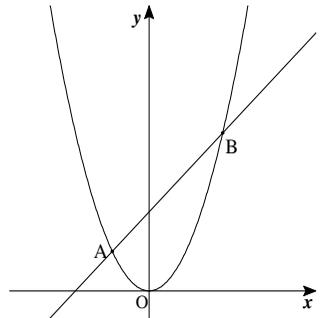
- (4) 0, 1, 2 の 3 種類の数字を用いて整数をつくり, 次のように小さい順に並べていく。

0, 1, 2, 10, 11, 12, 20, ...

次の問いに答えよ。

- ① 15 番目の数を求めよ。
- ② 2011 は何番目の数か答えよ。

- (5) 図のように放物線 $y = a^2 x^2$ と直線 $y = ax + 2$ が 2 点 A, B で交わっている。ただし, $a > 0$ とする。△AOB が直角三角形になるとき, a の値を全て求めよ。



【解答例】**(1) (4点)**

$xy = (3 + \sqrt{10})(3 - \sqrt{10}) = -1$ より, $x^3y^3 = -1$, $x^6y^6 = 1$ だから,

$$\begin{aligned}x^8y^6 - x^3y^5 &= x^6y^6 \cdot x^2 - x^3y^3 \cdot y^2 \\ &= x^2 + y^2 = (3 + \sqrt{10})^2 + (3 - \sqrt{10})^2 = \mathbf{38}\end{aligned}$$

(2) (5点)

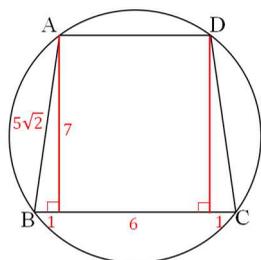
$x^2 - 9y^2 = (x + 3y)(x - 3y)$, $133 = 133 \times 1 = 19 \times 7$, $x + 3y > x - 3y$ より,

$$\begin{cases} x + 3y = 133 \\ x - 3y = 1 \end{cases}, \text{ または, } \begin{cases} x + 3y = 19 \\ x - 3y = 7 \end{cases} \text{ となる。}$$

これらを解いて, $(x, y) = \mathbf{(67, 22)}, \mathbf{(13, 2)}$

(3) (5点)

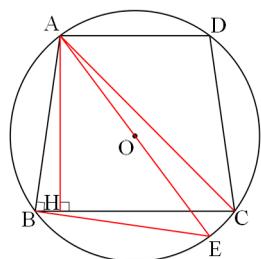
Point 円に内接する台形は必ず等脚台形である！ (※)



よって、左図のように点AからBCに垂線を下すと、その垂線の長さは、 $\sqrt{50-1} = 7$

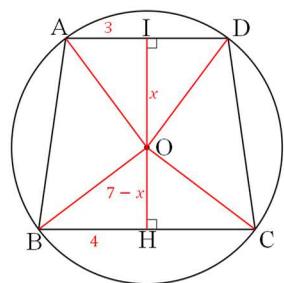
$$\text{台形 } ABCD = \frac{1}{2} \times (8 + 6) \times 7 = 49$$

<解答例1>有名な解法？



点AからBCに垂線を下ろし交点をHとする。
 円の中心をOとし、直線AOと円周の交点をEとする。
 $\triangle AHC \sim \triangle ABE$, $AH : AC = 1 : \sqrt{2}$ だから、
 $AE = \sqrt{2}AB = 10$, よって円の半径は5となるから、
 円の面積は 25π , 求める面積は **$25\pi - 49$**

<解答例2>



円の中心をOとし、点OからBC, ADに垂線を下ろし交点をそれぞれH, Iとする。

$$OI = x \text{ とすると, } OH = 7 - x$$

$$OA^2 = x^2 + 9, \quad OB^2 = x^2 - 14x + 65$$

$$OA^2 = OB^2 \text{ より } x = 4, \text{ よって, } OA = 5 \text{ となるから,}$$

$$\text{円の面積は } 25\pi, \text{ 求める面積は } \mathbf{25\pi - 49}$$

(※) 参考問題

オリジナル? : <https://hokkaimath.jp/blog-entry-115.html>

2015年度立川高校など : <https://hokkaimath.jp/blog-entry-30.html>

(4) (3点×2)

注意 問題文をよく読む!

0, 1, 2, 10, 11, 12, 20, 21, 22, 100, 101, 102, 110, 111, 112, ...
3個
9個

①15番目の数は **112**

②1桁, 2桁の整数は全部で9個ある。これを利用すると,

3桁の整数で, 一の位が1なのは, 全部で9個ある。

同様に, 3桁の整数で, 一の位が2なのも, 全部で9個。

4桁の整数で一の位が1なのは「1000, 1001, …… , 1222」, 全部で $9 \times 3 = 27$ 個ある。

一の位が2なのは「2000, 2001, 2002, 2010, **2011**」 $54 + 5 =$ **59番目**

(5) (5点)

2点A, Bのx座標は, $a^2x^2 = ax + 2$ を解いて求める。

$ax = A$ と置いて, $A^2 - A - 2 = 0$, $(A - 2)(A + 1) = 0$, $A = 2$, $A = -1$

$x = \frac{2}{a}$, $x = -\frac{1}{a}$ となるから, $A\left(-\frac{1}{a}, 1\right)$, $B\left(\frac{2}{a}, 4\right)$

OAの傾きは $1 \div \left(-\frac{1}{a}\right) = 1 \times (-a) = -a$, OBの傾きは $2a$,

ABの傾きは, $3 \div \left(\frac{2}{a} + \frac{1}{a}\right) = 3 \div \left(\frac{3}{a}\right) = a$

2直線が垂直に交わる時, 傾きの積は -1 なので,

OA \perp OB のとき, $-2a^2 = -1$, $a = \frac{\sqrt{2}}{2}$

OA \perp AB のとき, $-a^2 = -1$, $a = 1$

OB \perp AB のとき, $2a^2 = -1$, これを満たす実数 a は存在しない, $a = \frac{\sqrt{2}}{2}, 1$

【コメント】

大問 1 の小問集合からかなりしんどくないと文句言いたくなる問題です。
(4) は高校生でも苦戦するんじゃない？私は問題文読み落としてミスしました，悔しい～。

(1) は先に xy 求めて楽する問題です，たまに出現しますね。

(2) もよくある整数問題ですが，色々注意。

(3) はしんどいですね。円に内接する台形は等脚台形であることは，難関私立では常識みたいですね。北海道じゃ考えられない！それが分かっても，地味に円の半径求めるのがしんどいです。

(5) は，難関私立受ける子なら余裕です……と言いたいところですが，点 A と点 B の x 座標求めるのに勇気が必要です。

【作成】 高校入試 数学 良問・難問 <https://hokkaimath.jp/>